忠別湖から旭岳頂上へ――

SEA TO SUMMIT®

DAISETSU ASAHIDAKE 2013

KAYAK 5km　BIKE 15km　HIKE 2km

主催／大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 実行委員会　（事務局／ひがしかわ観光協会）
後援／東川町、環境省北海道地方環境事務所

オフィシャルウェブサイト　http://www.seatosummit.jp

※「SEA TO SUMMIT / シー トゥー サミット」は株式会社モンベルの登録商標です。

SEA TO SUMMIT®

※大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 2012の様子

SEA TO SUMMIT
連絡協議会 会長

モンベル
グループ代表　辰野 勇

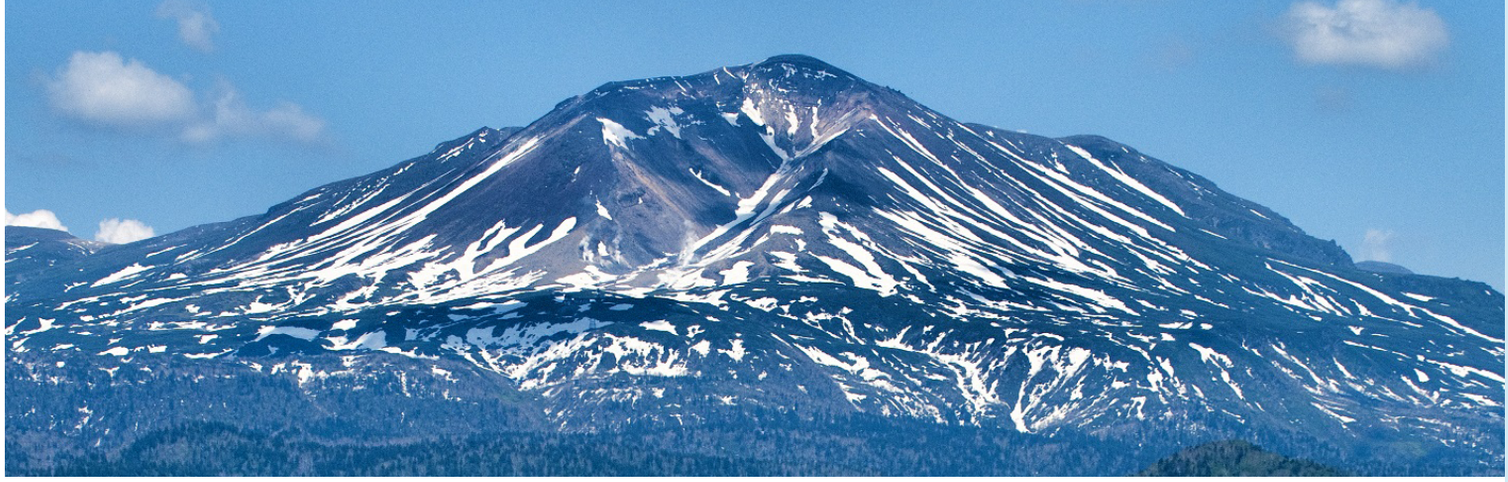
「大雪 旭岳シートゥーサミット」も回を重ねて第３回目を開催する運びとなりました。

北海道最高峰・大雪旭岳の素晴らしい自然を舞台に、アウトドア愛好者が今年も集まります。海こそありませんが澄み渡る忠別湖を起点として、タイムを競うことなく自然の循環を感じながら、カヤック・自転車・登山と多岐に渡る種目で頂上を目指す大会が繰り広げられます。

また、本年度は、鳥取県で開催される「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」に「皆生・大山シートゥーサミット」が大会のシンボルイベントとして開催されることとなりました。「森・里・海、水の連環と人々の営み」をテーマとする同大会と共催することで、「シートゥーサミット」の理念が世界に発信されていくことになります。

海・里・山――――。

「シートゥーサミット」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



忠別湖から望む大雪山旭岳

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 2013 大会に寄せて

「写真の町」東川町

「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 2013」に全国各地からご参加いただいた皆様、ようこそ「写真の町」東川町へ。選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。

また、本大会を本町で開催できますことに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

東川町は大雪山連峰を望む田園風景が広がる自然豊かな町であり、また、全国でも珍しく、大雪山の豊かな伏流水で生活する町でもあります。

大会の会場であります北海道最高峰の旭岳は、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」内にあり、山頂付近は夏になると、多彩な高山植物のお花畑が広がり、ナキウサギ、ヒグマ、エゾシカなど、多様な動物も生息しています。また、忠別湖は、大雪山国立公園の入り口にあたり、大雪の雪解け水をたたえる湖です。旭岳を水面に映すその姿は非常に美しく、また神秘的で、訪れる多くの皆様からご好評を頂くなど、本町を代表する景勝地の一つです。

「SEA TO SUMMIT」は環境型スポーツイベントとして、カヤックで忠別湖を周り、自転車並びに登山で旭岳山頂を目指します。東川の美しい環境は、 The scenic beauty is great for the outdoor activity and the photography. 風景の美しさは野外活動や写真に最適であります。そのなかで当地の豊かな自然、おいしい空気、そして大雪の恵みでもあります大雪山から流れ出る清らかな水を一身に感じていただければと願っております。

最後になりますが、選手の皆様は万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

日本一広大な国立公園の麓で!!

実行委員長

一般社団法人
ひがしかわ観光協会 代表理事
浜辺 啓

大雪山旭岳へようこそ。

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 2013にご参加いただきありがとうございます。心から歓迎申し上げます。

大雪山のこの季節は雪が溶けて水となり、水が流れて森を潤し、そしてその水が浸透し湧き出る風景など、大会趣旨にあります「自然の循環」をすべて体験していただけるとともに命の息吹を感じる最高の季節でもあります。

東川町は旭岳温泉、天人峡温泉の二つの温泉郷を有する観光と大雪山清純な水を利用したお米づくり、豊富な森林資源を活用した木工業が盛んな町であります。

また、1985年から全国唯一の「写真の町」を宣言（写真映りの良いまちづくり）、2009年から全国の豊富な「地下水」を持つ市町村が集まり「安全安心でおいしい地下水サミット」を実施している町でもあります。

東川町の温泉、お米、森林風景、地下水は大雪山の豊かな自然の恩恵であり、私たち町民はそれを活用するだけでなくその自然環境を保全することに力を入れています。

この大会を通してその精神を発信して行きたいと考えています。

今大会に参加された全員が自然を満喫され完走されますことを祈念申し上げます。

開　催　要　綱

主　　催　大雪 旭岳SEA TO SUMMIT実行委員会（事務局：ひがしかわ観光協会）

後　　援　東川町、環境省北海道地方環境事務所

協　　賛　株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、大山ハム株式会社、
株式会社オージーケーカブト、株式会社キャットアイ、アリスト販売株式会社、
海快晴（株式会社サーフレジェンド）、アイコム株式会社、
ワカサリゾート株式会社、サッポロビール株式会社、
株式会社トヨタレンタリース旭川、ウィルダネスシステムズ、ゴールゼロ、
キャメルバック、ジェットボイル、ハイギア、Sun Company、バイオライト

大会期日　**2013年 6月22日（土） 6月23日（日）**

会　　場　6月22日　東川町公民館（開会式、環境シンポジウム、大会説明）
6月23日　忠別湖親水広場（スタート）、旭岳ロープウェイ山麓駅食堂「アルペンフローラ」（閉会式）
湖のステージ［カヤック］…忠別湖 親水広場　　約5km
里のステージ［自転車］…忠別湖親水広場～旭岳ビジターセンター　約15km
山のステージ［ハイク］…旭岳ロープウェイ姿見駅～旭岳頂上　約2km

定　　員　先着100組（募集組数に達し次第、受付を終了します）

参 加 費　**シングルの部**：￥10,500（税込）／**チームの部**：￥10,500×人数（税込）　環境保全協力金¥500を含む

参加資格
- 健康な方で、参加者全員分のカヤック装備（パドル/ライフジャケットを含む）、自転車装備（ヘルメットを含む）、水分補給のための給水用装備（ハイドレーション・システムなど）を用意できる方
- シングルの部:高校生以上の方、チームの部:中学生以上の方
- 大会事務局より大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。

日　　程

6月22日（土）

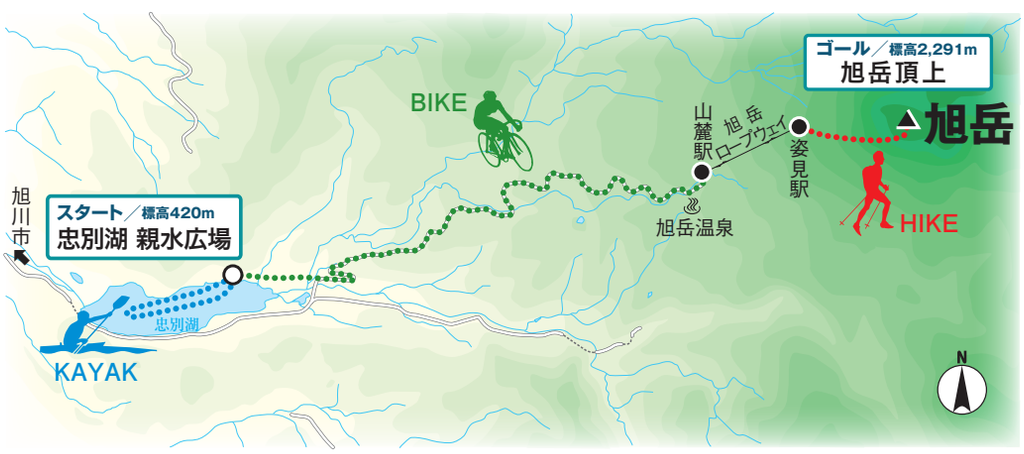
12:00～14:00	大会受付（東川町公民館）
14:00～	開会式（東川町公民館）
	環境シンポジウム（東川町公民館）
16:00～	大会説明（東川町公民館）

6月23日（日）

5:30～	カヤック、自転車搬入（忠別湖 親水広場）
6:30～	参加者集合
7:00～	大会スタート
14:00～	閉会式・表彰式 （旭岳ロープウェイ 山麓駅食堂「アルペンフローラ」）

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間　カヤックスタート時間から、
3時間以内に旭岳ロープウェイ山麓駅（20km地点）
5時間以内に旭岳頂上



協賛団体（順不同）

mont-bell

株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/
総合アウトドアメーカー。「Function is beauty」と「Light&Fast」をコンセプトに高機能登山用品とアウトドア用品全般の開発・製造・卸・販売を行っております。

GORE-TEX® PRODUCTS

日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/
身体を常にドライで快適に保つゴアテックス®プロダクト（製品）は世界中のアウトドア・シーンで、揺るぎない信頼と実績を確立しています。

大山ハム DAISENHAM

大山ハム株式会社
http://www.daisenham.co.jp/
2011年ドイツ農業協会主催国際品質競技会７年連続金賞受賞の「カントリーロースト」を中心に、自然の恵みをいっぱいに受けたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

Kabuto

株式会社オージーケーカブト
http://www.ogkhelmet.com/
大自然への挑戦！人力のみで走破していくSEA TO SUMMITは自分自身への挑戦でもあると思います。またチームで参加される方々は仲間と助け合い1人では越えられない所も助け合い完走をめざして頑張ってください。

CAT EYE®

株式会社キャットアイ
http://www.cateye.co.jp
自転車用のリフレクターや、走行データ・心拍などを計測するサイクルコンピュータの他、LEDを照明に採用するなど自転車の進化に貢献している開発型製造メーカーです。

MEDALIST®

アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/
クエン酸サイクルに基づき開発された10年以上の実績を誇る、回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

海をつたえる、笑顔をつくる。
海快晴 marine weather

海快晴（株式会社サーフレジェンド）
http://pc.umikaisei.jp/
京都大学防災研究所との共同研究により独自気象解析システムを開発し、企業や個人向けに高精細な情報を提供。また、「マリンウェザー海快晴」により安全で安心した海の環境づくりに貢献しています。

ICOM

アイコム株式会社
http://www.icom.co.jp/
アイコムは無線通信機器の総合メーカーです。さまざまな無線機やWiFi環境を提供するネットワーク機器などで、アウトドアを楽しむ方々のコミュニケーションをサポートしています。

Asahidake 旭岳ロープウェイ

ワカサリゾート株式会社
http://wakasaresort.com/asahidakeropeway/
ようこそ北海道の最高峰リゾートへ。旭岳ロープウェイは標高1,100mから標高1,600mを結び、約10分間の空中散歩。旭岳の雄大な自然が一望できます。

SAPPORO

サッポロビール株式会社
http://www.sapporobeer.jp/
サッポログループは、創業の地である北海道の発展を継続的に支援しています。「ふるさとのために何ができるだろう。北海道はサッポロビール」

TOYOTA よいクルマよいサービス トヨタレンタリース旭川

株式会社トヨタレンタリース旭川
http://www.toyotarenta.com/
お車に関するあらゆるニーズに、すぐれたトヨタ車とレンタカー・カーリースシステムで対応。もしもの時にも全国に広がるネットワークで安心にご利用いただけます。

WILDERNESS SYSTEMS

ウィルダネスシステムズ
http://www.wildernesssystems.com/
アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。

GOALZERO POWER ANYWHERE

ゴールゼロ
http://www.goalzero.com/
GOAL ZEROはアウトドアシーンで使える革新的なソーラーパワーシステム製品を提供するアメリカのメーカーです。

CAMELBAK®

キャメルバック
http://www.camelbak.com/
20年近くにわたり、ハイドレーションシステム技術の最先端を担ってきたブランド。ハイドレーションシステムの世界NO.1ブランドとして広く知られています。

JETBOIL®

ジェットボイル
http://www.jetboil.com/
アメリカで数多くの賞をおさめた、保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった簡単便利なアウトドア用調理器具です。

HIGHGEAR®

ハイギア
http://www.highgear.com/
高度計、気圧計、コンパスなどを搭載したアウトドア愛好家のための高機能ウォッチを製造するアメリカの企業。

SUN

Sun Company
http://www.suncompany.net/
アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリーメーカー。

BioLite

バイオライト
http://www.biotechs.co.jp/
ガスやガソリンなどの化石燃料を使わなくても強力で安定したたき火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピングストーブを開発、製造しています。

実行委員会

東川町、東川町教育委員会、東川町体育協会、東川町体育指導委員協議会、東川町農業協同組合、東川町商工会、ひがしかわ観光協会、東川建設業協会、大雪消防組合、忠別ダム水源地域ビジョン「遊ing忠別」、東川町大雪山国立公園保護協会、旭川山岳会、旭川サイクリング協会、上川空知地区トライアスロン連合、ワカサリゾート株式会社、有限会社アグリテック、東川振興公社、NPO法人ねおす、東川フォトクラブ、カムイミンタル倶楽部、大雪と東川の自然を守る会、株式会社モンベル

コース全体図

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

6月23日(日)

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、是非、参考にしてください。

応援サポーターの方へ
路上駐車・自動車による自転車との並走は他の方のご迷惑となりますのでご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場Pをご利用ください。

公式気象情報モバイルサイト

アクセスはこちらから

株式会社サーフレジェンドのご協力により、イベント専用モバイルサイトがオープンいたします。サイト内では、大会の主要ポイントにおける気象情報について、天気はもちろん、風や波などの情報をわかりやすくご案内します。

また、『大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 2013』に関する最新情報を、このモバイルサイトより随時発信していきます。是非ご活用ください。

海快晴 marine weather

旭岳ロープウェイ運行時刻
毎時00分、15分、30分、45分
（所要時間／片道10分）

チェックポイント　エイドステーション
トイレ　応援ポイント
駐車場

環境シンポジウム 参加無料 6月22日(土)

場所:東川町公民館

14:00〜 開会式(東川町公民館)

基調講演「旭岳の見える町から」竹田津 実(獣医師・写真家)

15:00〜 パネルディスカッション

【パネリスト】宍戸 開(俳優・写真家)　竹田津 実(獣医師・写真家)

宍戸 開

1966年東京都出身。高校・大学時代はスキー選手として活躍。俳優として、映画「天守物語」(1995)など多くの作品に出演するとともに、[写真家名:五影開(いつかげ・かい)]としても活動。テレビ番組を通じて竹田津氏に弟子入りし、東川町での1年間のカメラマン修行を通して、動物撮影のノウハウと四季折々の北海道の自然を体感。2014年には出演映画「テルマエロマエ2」が上映予定。

竹田津 実(たけたづ みのる)

1937年 大分県出身。 2004年より東川町(北海道)に在住。獣医師として傷ついた野生動物の保護・治療・リハビリ作業を行いながらキタキツネの生態調査を続ける。写真家・エッセイストとしても活躍。「えぞ王国」(新潮社)、「オホーツクの十二月」(福音館書店)ほか著書多数。映画「子ぎつねヘレン」(2006)原作者。

【モデレーター】辰野 勇(モンベルグループ代表)

辰野 勇

1947年　大阪府堺市生まれ。
1969年　アイガー北壁日本人第二登を果たす。
1975年　株式会社モンベルを設立。
2007年　代表取締役会長就任。
2008年　米子・大山観光大使就任。

16:00〜 大会説明(東川町公民館)

会場案内・アクセス

◎ 大会受付、開会式、環境シンポジウム

【会場】東川町公民館

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約20km
- 旭川空港からタクシーで約15分

◎ 大会スタート地点

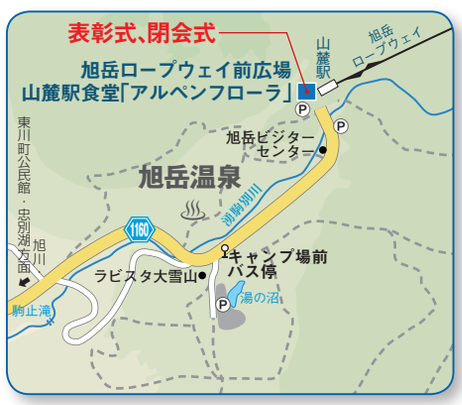
【会場】忠別湖親水広場

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約38km
- 旭川空港からタクシーで約30分

◎ 表彰式・閉会式

【会場】旭岳ロープウェイ前広場 山麓駅食堂「アルペンフローラ」

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約53km
- 旭川空港からタクシーで約40分



[お問い合わせ]
SEA TO SUMMIT 連絡協議会 事務局　(株式会社モンベル 広報部内)
TEL 06(6531)5524　FAX 06(6531)5536　〒550-0013　大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト
http://www.seatosummit.jp